

インド太平洋経済枠組み（IPEF）首脳会合
岸田総理大臣によるスピーチ
（令和5年11月16日（現地時間））

1 はじめに

昨年5月に東京でIPEF交渉を立上げて以来、わずか1年半で大きな進展を見たことを心から歓迎いたします。バイデン大統領の力強いリーダーシップに敬意を表したいと思います。

2 インド太平洋地域におけるIPEFの意義

日本は、インド太平洋地域の経済秩序の強化という戦略的観点から、IPEFを重視しています。米国のインド太平洋地域への積極的なコミットメントを示すものであり、米国の責任ある姿勢を歓迎しています。

IPEFは、地域における持続可能な経済成長に欠かせない、時代の要請を極めて的確に反映した枠組みであると考えます。

3 実体的なメリットの実現に向けて

同時に、IPEFをより一層意義あるものにするためには、全ての参加国の積極的な関与が不可欠です。そのためには、ハイスタンダードなルール・基準を策定することに加え、参加国の関与を促し、具体的な協力案件を形成することが不可欠です。

今回IPEFの中で立ち上がった様々なイニシアティブを通じ、参加各国が必要とする分野で、実体的なメリットを提示できるよう、日本として引き続き取り組んでまいります。

4 結語

IPEFは、これからも進化し続ける枠組み。IPEFを活用しつつ、インド太平洋の持続可能な成長、平和と繁栄を実現するため、皆で引き続き力を合わせていこうではありませんか。